

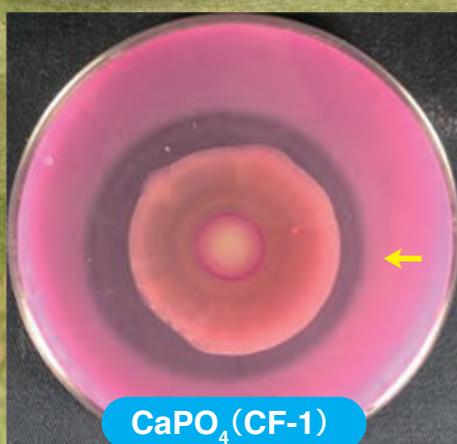
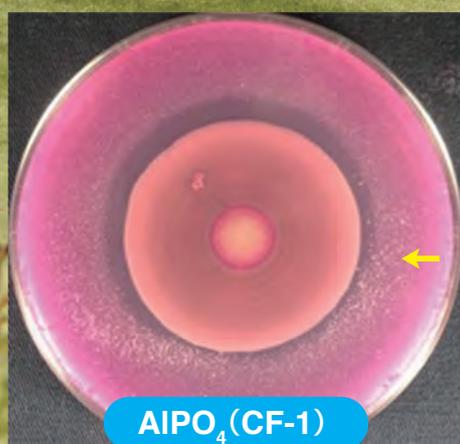
# グリーン用サッチ・有機物分解促進材 分解くんCF-1

パッティングクオリティに悪影響を与えない  
新世代サッチ分解材



Penicillium sp. CF-1  
(FERM p-16479)

腐朽した木材より分離  
適温：10℃前後  
セルロース分解能



分解くんCF-1が不透明状の難溶性リンを溶解してクリアゾーンが出来ている様子。

## おだやかなサッチ分解効果と グリーンクオリティアップを両立

## 低温活性菌を超高密度配合した水和剤がおだやかなサッチ分解効果と、グリーンのクオリティアップを両立します。

### ●使用場面・効果

- 土壤に定着した菌が、秋～冬の低温期にサッチ・有機物をしっかり分解
- 有機物の増加で、土壤物理性が悪化しているグリーンに
- フェアリーリングなどの土壤病害が多い芝生の改善に
- 有機物分解産物の施肥効果による、芝生の色・密度の改善に
- 土壤に固定された窒素・リンなど難分解化した養分を解放
- 高温期の爆発的分解による、グリーンの軟弱化がありません
- 芝生育期の急激な窒素放出がなく、グリーンが暴れません
- タンク車やスプレーヤーで散布可能な微粉水和剤

### ●使用方法

#### ■標準使用量

10g/m<sup>2</sup> 希釈倍率 20～100倍

例：水1000リットルに対して製品2袋（10kg）を投入し、攪拌後1リットル/m<sup>2</sup>散布して下さい。

#### ■使用のポイント

- 投入後は攪拌を続け、その日のうちに撒ききって下さい。
- 散布後は葉面に付着している資材を落とすため、散水を行なって下さい。
- 秋（9～11月）と春（3～5月）の散布をお勧めします。
- 土壤中に資材が入りやすくするために、エアレーション時に散布するとより効果的です。

### ●使用上の注意

#### ■効果的な散布のために

- ・一部の殺菌剤は本資材の菌に影響を与えるため殺菌剤との混合散布は避けてください。詳しくは販売店にお尋ね下さい。
- ・目詰まりの少ない微粉状ですが、続けて大量に撒く場合は念のため定期的にストレーナーやチップを点検してください。

#### ■保管・廃棄上の注意

- ・開封後は吸湿する恐れがありますので速やかにご使用ください。
- ・直射日光を避け、涼しく乾燥した場所で密封保管してください。
- ・袋は中身を使い切り、関係法令に従い処理してください。

#### ■安全な散布のために

- ・散布時は、保護メガネ・マスク・作業着などを着用し、製品を吸い込んだり浴びたりしないようご注意ください。
- ・皮膚に付いた場合は水と石鹸で洗い流してください。
- ・目に入った場合は、すぐに水道水で洗った後、医師の診断を受けてください。
- ・誤って飲み込んだ場合には、水で口の中を洗浄し、大量の水を与え、直ちに医師の手当を受けてください。



東洋グリーン株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-33-8  
TEL.03-3249-7731(代表) FAX.03-3249-7781

東京支店 名古屋支店 大阪支店 九州支店  
土浦営業所 千葉営業所 沖縄営業所 柏技術センター

<https://www.toyo-green.com>